

上手に滑れたよ

1月20日、蘇陽小学校の1年2年3年生を対象とした「スケート教室」を菊陽町にあるアスパで、4年5年6年生を対象とした「スキー教室」を五ヶ瀬スキー場で開催されました。これは、学校行事として毎年行われています。

スケート教室では、最初にインストラクターの方からスケート靴のひもの結び方、歩き方や転び方まで丁寧に教えてもらいました。初参加の1年生は、恐る恐る滑りはじめましたが、すぐに慣れ、転んでもにこにこ笑顔いっぱい、あっという間に上手に滑りました。

スキー教室では、強風の中でしたが、初めての子どもたちはインストラクターの方からスキー指導を受け、午後からは全員が自由に滑りました。

また、10名の保護者がインストラクターの一人として子どもたちへのスキー指導やコース内のパトロール等を行いながら、終日スキーを楽しみました。



復興願って

1月15日、通潤橋前の田んぼで浜A自治振興会主催のどんどやが行われました。午後1時を合図に点火されると、勢いよく一気に燃え上がり、燃えた竹がはじける音が周囲に響き渡りました。会場ではぜんざいなども振舞われ、思い思いに楽しまれていました。

また、同日は道の駅「通潤橋」祭も行われ、地域住民の方をはじめ、観光に訪れた方も足を止め、勢いよく燃え上がるどんどやに見入っていました。

浜A自治振興会会長は「このどんどやは熊本県と山都町の復興を願い、通潤橋の一日でも早い復旧を願いが込められている」と話されました。



絵画寄贈に感謝状

1月30日、伊藤一善さん（矢部地区下馬尾在住）から絵画寄贈に伴い本町より感謝状が贈呈されました。寄贈された絵画は、平成27年度ハートアートコミュニケーション精鋭作家展において熊本県知事賞を受賞した「白孔雀・春」で役場本庁舎2階の応接室に飾られています。

「白孔雀」は羽を広げた美しい様子が魅了され、熊本市動植物園に通いながらスケッチや観察を繰り返し、昨年の2月ごろに完成されたものです。「白い羽に奥行きや質感を出すのが難しかった。ぜひ、たくさんの町民の方に見ていただきたい」と伊藤さんは話されました。



第4回山都町 AJTA（玉入れ）大会

AJTA（玉入れ）大会成績表（一般の部）			
順位	チーム名	決勝タイム	最速タイム（各チーム）
1位	浜A体協	1分04秒	57秒
2位	蘇陽南小 剛と卓也がいない	1分18秒	45秒
3位	熊本おひま会	1分32秒	1分17秒
4位	華の？92年生まれ	1分52秒	1分28秒
5位	チーム SONODA brothers		1分53秒
6位	残像コーボ		1分44秒
7位	AJTA九州熊本		1分39秒
8位	チームそよ風		2分13秒
9位	三栄Aチーム		2分25秒
10位	矢部FC		2分30秒
11位	役場ユース部		2分34秒
12位	チームほたる		2分16秒
13位	チームすまいる		3個残り
14位	山都町スポーツ推進委員（オープン参加）		1分36秒

※決勝戦は予選、準決勝を勝ち上がった上位4チームで争われ、その他チームについては最終試合の結果で順位を決定しています。

AJTA（玉入れ）大会成績表（学生の部）		
順位	チーム名	決勝タイム
1位	矢部FCジュニア B	1分03秒
2位	矢部FCジュニア ガールズ	1分22秒
3位	矢部FCジュニア A	1分26秒
4位	山都ガールズ	3分00秒



※今大会最速

12月4日、浜町体育館にて第4回山都町AJTA（玉入れ）大会が開催されました。この競技はチーム対抗戦（1チーム4～6人）となっており、4分間の間に、100個の玉を高さ4メートル（小学生は約3メートル）のかごへ入れ終わる速さを競うシンプルなルールです。

当日は、町内外問わず参加があり小学生から大人まで18チームの参加がありました。各チームとも試合を重ねるごとに上達していき、白熱した対戦が繰り広げられ大いに盛り上がりました。結果は左記のとおりです。



宝くじ助成事業でコミュニティ活動備品を整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、中島東部自治振興会に音響機器、法被等が整備され、仏原地区には太鼓の張替え等の整備が行われました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、財団法人自治総合センターが助成決定を行っています。

この事業により、更なる中島東部自治振興会並びに仏原区の活性化が期待されます。



中島東部自治振興会



仏原区

